

日病薬 「現状調査」への協力のお願ひ (第1報)

期限:7/31

平素は、病院診療所部会の活動に格別のご理解とご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、2020年度診療報酬改定では、厳しい財政事情にもかかわらず、

- 1) 病棟薬剤業務実施加算 1, 2 の増点、算定対象病棟の拡大、常勤要件の緩和
- 2) 入院時支援加算の増点
- 3) 薬剤調整加算の新設
- 4) 退院時薬剤情報連携加算の新設
- 5) 連携充実加算の新設
- 6) バイオ後続品導入初期加算 など

医師の働き方改革の推進、病棟業務のさらなる充実、ポリファーマシー対策、医療連携の強化等、病院薬剤師の業務が高い評価を受けています。

こうした改定の根拠の一つになっているのが、皆様に毎年ご協力頂いております「現状調査」の結果です。ご多忙の折、誠に恐縮に存じますが、本年度もご協力の程何卒よろしくお願ひ申し上げます。

なお、回答の方法は、①インターネット、②郵送の2つがあります。①の場合は、日病薬Webサイト上の「令和2年度病院薬剤師部門の現状調査（現在準備中）」のバナーをクリックし、調査票に記載されたID番号とパスワードを入力し、ログインしてください。

貴院のデータは、同じ規模・機能施設の貴重なデータとなります。すべて記載できなくても、回答可能な範囲のみで提出可能です。

602-8566
京都府京都市上京区河原町通広小路
堀井町465
京都府立医科大学附属病院 御中

令和2年度「病院薬剤部門の現状調査」
(令和2年6月実施)
一般社団法人 日本病院薬剤師会 総務部

貴施設名()
薬剤部門長 所属()
薬剤部門長 氏名()
記入者所属・肩書()
記入者 氏 名 ()
記入者連絡先電話番号()
記入者連絡先FAX番号()
連絡先メールアドレス()

ID:261 03 PW:2Y gj

・「病院薬剤部門の現状調査」にご協力をいただきありがとうございます。
・本調査は病院薬剤業務の現状及び経年変動を把握し、今後の病院薬剤師の業務展開について検討するために、重要な意義をもつ調査となっています。また、本調査結果を基に、本会医療政策部が実施する「診療報酬改定特別調査」の調査対象施設を抽出いたしますので、調査項目が多くご負担をおかけいたしますが、回答にご協力くださいますようよろしくお願い申し上げます。

皆様のご協力のお陰を持ちまして、
2019年度は、**回答率>60%**を達成！！

	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019
1	島根	新潟	新潟	三重	滋賀	滋賀	滋賀
2	新潟	滋賀	三重	滋賀	新潟	三重	三重
3	三重	島根	島根	岡山	岡山	新潟	鳥取
4	岩手	岡山	滋賀	神奈川	神奈川	岡山	新潟
5	秋田	秋田	岡山	新潟	群馬	鳥取	島根
6	滋賀	三重	秋田	鹿児島	三重	群馬	神奈川
7	長野	山梨	岐阜	鳥取	島根	岐阜	京都
8	福岡	鹿児島	愛媛	岐阜	鳥取	島根	
9	長崎	福岡	神奈川	島根	鹿児島	長野	
10	山形	山形	鹿児島	岩手	山形	岩手	
11	神奈川	長崎	福岡	秋田	岐阜	秋田	
12	岐阜	神奈川	岩手	山梨	岩手	鹿児島	
13	岡山	鳥取	山形	石川	石川	神奈川	
14	千葉	岩手	長崎	福島	福岡	茨城	
15	鳥取	長野	石川	山形	静岡	福島	
16	兵庫	岐阜	山梨	京都	京都	長崎	
17	茨城	福井	福島			千葉	
18	石川	京都	長野			宮城	
19	和歌山		宮城			沖縄	
20	奈良		京都			広島	
21	静岡					山梨	
22	京都					奈良	
23						山形	
24						京都	